

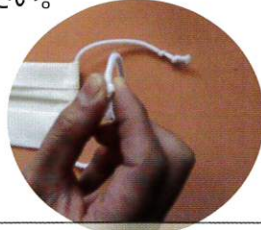
BFマスクの装着方法

マスクを触る時は必ず手洗いや消毒した後、行ってください。

- ①マスクの表裏を確認し裏面上部の鼻を覆う部分(ブレスガード)を押し上げて広げます。
- ②ブレスガードの中心を鼻に合わせて、指で軽く押さえます。耳ひもを両方の耳にかけ、長さを調整します。

耳ひも調整方法

結び目Bを下側に持ち、結び目Aを上下にスライドさせ長さを調整してください。



結び目A
=マスクの結び目1つ



結び目B
=マスクの結び目2つ

- ③ブレスガードと鼻を再度軽く押さえた状態でマスク下部をつまんで引き下げます。ご自身のあごにかかるように調整してください。
※最大開口する必要はありません。
最後にもう一度耳ひもを調整し、マスク本体のサイドが頬にフィットしていることを確認してください。

できるだけ顔とマスクの間に隙間が無いように装着してください。マスクをはずす際は、病原体が付着しているリスクのある表面に触らないようにするのがポイントです。

耳ひもが解けた時の対処法



耳ひもが解けて外れてしまった場合は、お手数ですが図のようにして再度耳ひもを結び直してください。

※耳ひもはマスク本体の両サイドに設けられた筒状(チューブ)に通っています。

BFマスクの洗濯方法について

正しく洗えば、衛生的に繰り返し長く使うことができます。表面に付着している可能性があるウイルスなどを適切に除去することが重要です。



- ①適量の衣料用洗剤を溶かした水にマスクを浸します。
- ②軽く揉み洗いしてください。
- ③10分間浸し水道水ですすぎ水気を切ります。
- ④水道水ですすぎた後、タオルで水分を吸い取り、形を整えて干してください。



洗濯機でマスクを洗う場合は、下記の手順と注意事項をご確認の上行ってください。ただし、洗濯機で洗うよりも手洗いをしたほうが、摩擦やマスクにかかる負担を軽減できます。長く使い続けたい方には手洗いがおすすめです。

- ①マスクを洗濯用ネットに入れてください。
- ②設定を“手洗いモード”などにし、洗濯して下さい。
- ③脱水は短め(5分程度)で取り出してください。
- ④乾かす時はしっかりと繊維を伸ばしてください。

BFマスクはアイロンOK



BFマスクはアイロンがけが可能で、下記の利点がございます。

- アイロンの加熱殺菌ができる。
- スチームアイロンの蒸気等を使って殺菌ができる。
- 乾燥時間を短縮できる。
- ブリーツ型構造を整えることができる。

厚生労働省のホームページに記載された新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)によれば https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html#Q2-2

コロナウイルスは熱(70度以上で一定時間)及びアルコール(70%以上、市販の手指消毒用アルコール)に弱いことがわかっています。

※緊急時においてBFマスク製造にかかわる資材供給の困難が予想される場合に商品の素材、価格について予告なく変更する場合があります。※デザイン・仕様・サイズの変更はございません。

製造元: ブレース・フィット合同会社
〒488-0024 愛知県尾張旭市井田町2丁目212番地

